

## M16C R8C E100 エミュレータソフトウェア V.1.02 Release 00 へのリビジョンアップのお知らせ

E100エミュレータ用 M16C R8C E100 エミュレータソフトウェア V.1.01 Release 00 から V.1.02 Release 00 へリビジョンアップしました。E100エミュレータソフトウェアはMCUユニットに添付されています。

### 1. リビジョンアップ内容

#### 1.1 サポートMCUの追加

以下のマイコンをサポートデバイスに追加しました。

M16Cファミリ M16C/60シリーズ M16C/65グループ

R5F3650N

M16Cファミリ M16C/50シリーズ

R5F35623, R5F35626, R5F3562E, R5F35630, R5F35676, R5F35680,

R5F35L23, R5F35L26, R5F35L2E, R5F35L30, R5F35L86, R5F35L8E

およびR5F35MAE

#### 1.2 Windows Vista(R)サポート

ホストOSとして、32ビット版のWindows Vista(R)をサポートしました。

このOSの上でデバッガを標準権限で使用することができます。

**注意** : 64ビット版のWindows Vista(R)には対応していません。

#### 1.3 統合開発環境High-performance Embedded Workshopのアップデート

同梱の High-performance Embedded Workshop を V.4.04.01 から V.4.05.01 へアップデートしました。

リビジョンアップ内容は以下のRENESAS TOOL NEWSを参照ください。

資料番号081125/tn1

<http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/081125/tn1.htm>

資料番号090201/tn3

<http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/090201/tn3.htm>

#### 1.4 新機能

(1) リアルタイムOS対応デバッグ機能の追加

リアルタイムOS対応デバッグ機能に以下のウィンドウを追加しました。

- タスクトレースウィンドウ
- タスクアナライズウィンドウ

## (2) GUI入出力ウィンドウの追加

仮想的な入出力パネルを作成できるGUI入出力ウィンドウを追加しました。ウィンドウ上に仮想のボタンを配置して入力したり、仮想LEDを配置してそこに出力したりすることが可能です。

## (3) memory\_set\_lumpコマンドの追加

複数のメモリ領域に対して一度に書き込みデータを設定できるmemory\_set\_lumpコマンドを追加しました。連続で書き込みが必要なレジスタ等がある場合一度に設定可能です。

## 2. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

- (1) オートアップデートユーティリティを使用する  
(7月22日からサービス開始予定)。
- (2) 以下にあるダウンロードサイトからアップデートプログラムをダウンロードして実行する (7月21日から公開予定)。  
[http://japan.renesas.com/e100\\_download](http://japan.renesas.com/e100_download)

### 注意：

- (1) 本アップデートを実行すると、High-performance Embedded Workshop V.4.05.00 以前のバージョンがインストールされている場合は、V.4.05.01 にアップデートされます。
- (2) アップデートしたエミュレータソフトウェアは、High-performance Embedded Workshop V.4.06.00以降との組み合わせでも使用可能です。

---

### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。